

## 令和8年度開講の科目等履修生（高校生等）履修可能科目 外国の高校生対象科目

学域・学類等	授業科目名	授業科目の内容	科目区分	時間割番号	開講 クオーター	曜日／時限 (集中講義の場合 は「集中」)	担当教員 (担当教員へ連絡しても返信が無い場合は、出願／問い合わせ先に記載の「担当係」へ連絡してください)	単位数	高校生履修 可能人数	高校生等が履修可能な授業形態	単位認定方法	教科書・参考書の購入要否 (要の場合は、購入すべき教科 書・参考書、金額、購入方法)	使用言語	備考	出願／問い合わせ先		
1	融合学域 観光デザイン学類 スマート創成科学類	テクノロジー基礎	様々な先端テクノロジーの概要を知った上で、各テクノロジーがどのような場面・目的で利用されているかについて理解を深めます。	専門基礎科目	先導学類：21301 観光デザイン学類： 22103 スマート創成科学類： 23101	04	月曜／2限	佐藤 賢二 他	ken@t.kanazawa-u.ac.jp	1 (融合学域 全体で) 10	①-1	掲載日から年度 末(3/31)まで	レポート	不要	日本語	質問はメールでも受け付けます。	融合系事務部学生課教務係 Tel:076-264-5922 Mail:yukyoumu@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-1192 金沢市角間町
2		文化と地域経済	文化という観点を軸にして、地域経済・地域政策の現代的展開の理解を深めます。国内外各地域の動向と関連づけながら、グローバル化・知識経済段階のもとで、地域の文化資源を活かした地域経済の振興に関する理論的枠組みを学修します。	専門科目	観光デザイン学類： 32111	03	金曜／1限	佐無田 光	samuta@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 (融合学域 全体で) 10	①-1	掲載日から年度 末(3/31)まで	課題提出	不要	日本語	—	
3		人間拡張とライフ	人間の能力をテクノロジーによって自由に増強・拡張させる技術である人間拡張について、医療及び産業における応用例を学びます。	専門科目	スマート創成科学類： 33104	01	水曜／4限	野村 章洋、田中 志信	野村 章洋 anomurah@med.kanazawa-u.ac.jp	1 (融合学域 全体で) 10	①-1	掲載日から年度 末(3/31)まで	レポート	不要	日本語	質問はメールでも受け付けます。	
4	人間社会学域	学校教育学類 教職と学校	教育学入門の講義	学校教育学類 学類共通科目	51-12BBB1	04	水曜／5限	原田 克巳 他5名	kharada@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 3	②-1 04	各回の小レポートによる総合評価 (LMSに提出)	特になし。配布資料はLMS上にアップするので各自でダウンロードします。	日本語	—	人間社会系事務部学生課教務・学生支援担当 Tel:076-264-5603 Mail:n-kymu@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-1192 金沢市角間町	
5		国際学類 日本文化E (Japanese Culture E)	This course introduces various aspects of what is known as Japanese culture. Instead of taking Japanese culture as merely traditional arts and performances, it explores culture broadly as part of social norms, practices and lifestyle. The course helps students to acquire an academic perspective for Japanese cultural products as the subject of analysis.	学域GS科目	01-10091	04	金曜／1限	テーレン・ティモ、 久保 豊、グラフ・ティム	tehen@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 10	①-1	受講期間中	レポート	不要	英語	講義はすべて英語で行われるため、英検2級以上の英語力があることが望ましい。	
6	数物科学類	数学物理学基礎演習A	現代の数学・物理学の人口を英語で聞いてみませんか。世界の数学・物理学研究に繋がる第1歩です。	学域GS科目	20013.001	03	火曜／2～3限	高橋 圭、柴田 幹大、 丸山 修平	高橋 圭 keitakahashi@se.kanazawa-u.ac.jp	1 5	①-1	受講期間中	レポート・課題提出	不要	日英併用	教材に使用する言語は英語である。	理工系事務部学生課教務係 Tel:076-234-6831, 6978 Mail:s-kymu@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-1192 金沢市角間町
7		情報・計算科学基礎	コンピュータを使って最先端科学の世界に飛びこむ準備をしませんか。科学の方法としてのプログラミングやデータ可視化の基礎を実践的に学びます。	学域GS科目	20024.001	03	火曜／4～5限	石井 史之、岩崎 宏、 POZAR NORBERT、 山口 直也	石井 史之 ishii@phys.s.kanazawa-u.ac.jp	2 5	①-1	受講期間中	レポート	不要	日英併用	教材に使用する言語は英語である。パソコンによるプログラミング(Python)実習を実施する。講義の最初に、自分のパソコンにプログラミング環境(Python)を導入する作業を実施する。金沢大学必携パソコン( <a href="https://www.emi.kanazawa-u.ac.jp/hikipe/">https://www.emi.kanazawa-u.ac.jp/hikipe/</a> )と同等の仕様を満たすパソコンを使用できること。	
8		計算科学	コンピュータを使って最先端科学の世界に飛びこむ準備をしませんか。科学の方法としてのプログラミングやデータ可視化の基礎を実践的に学びます。	専門基礎科目	20202.001	04	火曜／4～5限	石井 史之、 POZAR NORBERT、山口 直也	石井 史之 ishii@phys.s.kanazawa-u.ac.jp	2 5	①-1	受講期間中	レポート	不要	日英併用	教材に使用する言語は英語である。パソコンによるプログラミング(Python)実習を実施する。講義の最初に、自分のパソコンにプログラミング環境(Python)を導入する作業を実施する。金沢大学必携パソコン( <a href="https://www.emi.kanazawa-u.ac.jp/hikipe/">https://www.emi.kanazawa-u.ac.jp/hikipe/</a> )と同等の仕様を満たすパソコンを使用できること。	理工系事務部学生課教務係 Tel:076-234-6831, 6978 Mail:s-kymu@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-1192 金沢市角間町
9	機械工学類	機械工学概論A	機械工学の分野で重要な基礎的な事項を学び、最先端の研究においてどのように活用しているかを紹介します。	学域GS科目	20045	03	火曜／5限	下川 智嗣、古本 達明、 辻口 扇也	下川 智嗣 simokawa@se.kanazawa-u.ac.jp	1 5	①-1 Q3	レポート提出	不要	日本語	—	機械工学類 電子情報通信学類	
10	電子情報通信学類	電子情報通信先端テクノロジー概論	電子情報通信工学に関連する最先端の技術や機器について学習し、各分野の理解を深めます。	学域GS科目	20049	Q3～Q4	水曜／5限	田中 康規、他	田中 康規 tanaka@ec.t.kanazawa-u.ac.jp	2 若干名	①-1	開講期間中	レポート提出	不要	日本語	セメスター制で開講(Q3～Q4)	
11	生命理工学類	生命理工学概論A	生物学の分野での重要で先端的な研究について理解するとともに、「理学」と「工学」の両面からこの分野の魅力と問題点を概観できます。	専門基礎科目 (学域共通科目)	20209	03	火曜／2限	木谷 洋一郎、 金森 正明、小藤 累美子、 中山 隆宏、羽澤 勝治、 伊藤 正樹、閑口 俊男	木矢 刚智 kiy@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 3	②-1	03の間(ただし、 レポート・総括は各回ごとに独自で設定される)	レポート・課題提出	不要	日本語	—	生命理工学概論B
12		生物科学概論B	生命科学とバイオ工学の入門および興味深い話題の紹介	学域GS科目	20023	02	水曜／1限	竹内 裕、小林 功、 鈴木 信雄、柘植 陽太、 柿川 真紀子、田岡 東、 黒田 浩介、高橋 憲司	木矢 刚智 kiy@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 3	②-1	02の間(ただし、 レポート・総括は各回ごとに独自で設定される)	レポート・課題提出	不要	日本語	—	
13	地球社会基盤学類	防災・復興学入門A	多様な自然災害のメカニズムや対応策・課題を地球科学・社会基盤学の観点から総合的に理解することで、自然災害に対する問題意識を発揮する。合わせて、被災地潜機閣と協働して復旧・復興を推進するために必要な基礎知識を地域創造学や観光学等の多角的視点から学修する。	共通教育自由履修科目	77681.1	02	集中	信岡 尚道、由比 政年他	信岡 尚道 nobuoka@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 20	④ —	レポート・課題提出	教科書購入要 (防災士教本【2025年度版】、 4,000円、購入方法は別途連絡)	日本語	講義は対面のみ 集中講義講義の日程 2026年8月29日、30日(予定) 防災・復興人材特別プログラム科目	学務部基幹教育支援課基幹教育学務係 Tel:076-264-5758 Mail:stgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-1192 金沢市角間町	
14	医学類	医学研究プレゼンテーション	メディカルリサーチトレーニング(MRT) プログラム内リトリーや学会等における、英語を用いた研究結果発表。または、英語による論文作成。	専門科目	53-41122	01～04	集中	山本 靖彦	yasuyama@med.kanazawa-u.ac.jp	2 20	④ —	発表そのものを評価 発表が無い場合にはレポートあるいは課題提出	不要	日本語	講義は対面のみ 日程については随時案内	医薬保健系事務部学生課医学学務係 Tel:076-265-2125 Mail:t-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-8640 金沢市宝町13-1	
15		最新医学研究	メディカルサイエンス入門、メディカルサイエンストレーニングプログラムセミナーなど。	専門科目	53-41123	01～04	集中	山本 靖彦	yasuyama@med.kanazawa-u.ac.jp	2 20	①-1	掲載日から年度 末(3/31)まで	レポートあるいは課題提出	不要	日本語	日程については随時案内 防災・復興人材特別プログラム科目	
16	医薬科学類	医薬科学イノベーション概論	医療分野での社会的ニーズを探り、医薬品・医療機器開発歴史や現在の先端医療テクノロジーの応用を取り組み例から、その過程で必要とされる基礎的な知識などを修得します。	学域GS科目	01003	03	水曜／5限	門野 真由子、米田 隆	門野 真由子 mkadono@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 20	②-1 —	毎回の講義に対する課題動画によるレポート。 最終レポート(動画)	不要	日本語	オンラインでのActive Learningを行います。 グループワークをします。	医薬科学学務係 Tel:076-234-6987 Mail:iyaku-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-1192 金沢市角間町	
17	医療保健学域	保健学類 医療統計学	医療者にとって、最低限知っておきたい統計学の基礎についての講義と演習を行います。 主な内容は以下の通りです。 1: 母集団と標本について学ぶ 2: 基本的な確率について学ぶ 3: 確率・確率分布関数について学ぶ 4: 標定・分布関数について学ぶ 5: 標定・推定の基本的な考え方について学ぶ 6: 中心極端値理について学ぶ 7: 平均値の検定について学ぶ(1) 8: 平均値の検定について学ぶ(2) 9: 一元配置分散分析と多重比較 10: 二元配置分散分析 11: 回帰分析 12: パソコンを使った解析の実習を行う(1) 13: パソコンを使った解析の実習を行う(2) 14: パソコンを使った解析の実習を行う(3) 15: 医療分野の研究への統計学の応用例 16: 試験	学域GS科目	45240.99	03～04	月曜／5限	岡本 博之、川嶋 広貴	岡本 博之 okamoto@ems.mp.kanazawa-u.ac.jp	2 20	①-1	受講期間中	毎講義ごとに課題有、 Webでの期末試験実施	教科書の購入を推奨する(必須ではありません) 「医療統計学の基礎」 城戸照彦等著 ISBN: 4-7578-0021-5 金額3,600円、大学生協等にて購入	日本語	高等学校数学において、微分積分の概念を理解していることを前提に講義を行います。	医薬保健系事務部保健学支援課 保健学務係 Tel:076-265-2515 Mail:t-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-0942 金沢市小立野5-11-80
18	全学教育・国際共修機構 基幹教育部門	石川県の市町	毎回、県内各市町の首長（市長・町長）や幹部職員をゲストスピーカーにお招きし、地域の課題の解決に向けて、学生とともに考える授業です。	共通教育自由履修科目	70155.01	Q1～Q2	土曜／2限 (シティカレッジ時間割では土曜日第1講時と いう)	佐藤 文彦	satof@staff.kanazawa-u.ac.jp	2 5	①-1、②-1	毎回土曜日の授業後、翌週木曜まで	毎回の授業後の感想票提出と学期末レポート	不要	日本語	この授業は金沢大学が提供する、いしかわシティカレッジの開講科目です。学年層は大学コソーシアム石川のそれに準じますので、開講日は2026年8月11日(土)から8月8日(土)までになります。	学務部基幹教育支援課基幹教育学務係 Tel:076-264-5758 Mail:stgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp 住所:〒920-1192 金沢市角間町
19	防災・復興データサイエンス入門	復興のための基礎情報となる人口を推計する方法を学ぶ	共通教育自由履修科目	77678.1	02	集中	信岡 尚道	nobuoka@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 10	①-1	02	レポート	不要	日本語	各回、予習と復習の実施確認も行う。詳細はシラバスおよび初回のガイドラインにて	学務部基幹教育支援課基幹教育学務係 Tel:076-264-5758	
20	能登里山里海未来創造センター	防災地づくり論	地域を自然災害から守る方法について学修する	共通教育自由履修科目	77679.1	03	集中	信岡 尚道	nobuoka@staff.kanazawa-u.ac.jp	1 10	①-1	03	レポート	不要	日本語	各回、予習と復習の実施確認も行う。詳細はシラバスおよび初回のガイドラインにて	学務部基幹教育支援課基幹教育学務係 Tel:076-264-5758
21	復興地づくり論	自然災害からの復興を地域でどのように取り組むべきか学修する	共通教育自由履修														